

# New Door Sign

## 鳥の声ピコット

《セット内容》 本体、マグネット部、木ネジ4本、両面テープ1枚、野鳥イラスト解説書

### 取扱い方法

### Do It Yourself

—誰にでも簡単に取り付けられます。—

野鳥イラスト解説書は台紙内側を参照してください。

#### ■使用例

●ドア(引戸)を開けるたびに、12羽の鳥の中から1羽づつ、順番に美しいさえずりでお客様をおむかえします。  
※ドア(引戸)が開けっ放しでも自動的に鳴り止みます。



ドアの場合

※本体のフタは上下逆さまに取り付けが可能です。

#### 引戸の場合



※引き出しの中や、ファンシーボックスに入れる等、あなたのちょっとしたアイデアで、取り付け場所は無限にひろがります。

#### 電源

単3乾電池2個(別売)使用。電池寿命はチャイム(来客通知)の場合、1日10回鳴らすと約1年です。(アルカリ乾電池使用時)

#### フタの開け方

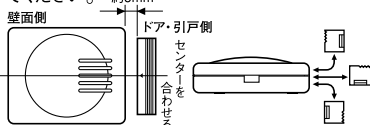


#### 電池の入れ方

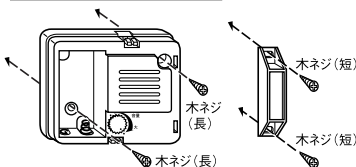
電池ボックス内の表示どおりに⊕⊖を間違えないよういれてください。

#### 取り付け方

本体側面の▲マークにマグネット部の▲マークを合わせ、約5mmのすき間を開けて両面テープ又は木ネジ(付属品)で取り付けてください。

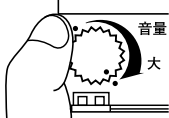


#### 木ネジで取り付ける場合 ※⊕ドライバー使用



#### 音量ボリュームの調整方法

図のようにボリュームを時計方向いっぱいに回しますと、音量が最大になります。



#### ご注意

- 戸の開け閉めの反動で本体とマグネット部が接触しないよう取り付けてください。
- 鉄の戸に取り付けると動作距離が短くなったり動作しなくなります。動作する位置を確認してから取り付けてください。
- 水、雨、油煙のかかる場所には取り付けないでください。



T4975584700898

Prestige Leader in Home Security

# New Door Sign

## 鳥の声ピコット

単3アルカリ乾電池2個(別売)使用

ドア(引戸)が開けば、12羽の野鳥が美しいさえずりで、つぎつぎとごあいさつ。



♪ 野鳥の声リスト 12羽 ♪

“野鳥イラスト解説書付” (台紙内側)

1 ウグイス	4 ノゴマ	7 コヨシキリ	10 カッコウ
2 クロツグミ	5 オオルリ	8 ホトトギス	11 ノビタキ
3 ルリビタキ	6 キビタキ	9 コマドリ	12 ヒバリ

#### ⚠ 注意

本製品は強盗・盗難・空巢などを未然に防ぐ防止器ではありません。万一、損害などが発生しても責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

#### ■ その他の注意

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池の混用はしないでください。乾電池が発熱し、液漏れするおそれがあります。
- 乾電池の寿命切れが近づくと音が小さくなり、動作が不安定になりますので新品と交換してください。
- 長期間使用しない場合は乾電池を必ず抜き取ってください。
- 乾電池は1年に1回必ず交換してください。
- ご使用中に異常が発生した場合、ただちに乾電池を抜き取り、購入店へ相談してください。ご自分での点検・修理・改造は行わないでください。
- 本体が落下して故障しないように取り付け面の汚れを十分にふき取ってから取り付けてください。
- 一度貼った両面テープは粘着力が極端に低下しますので二度貼りしないでください。

#### ■仕様

消費電流	130mA (音量最大時)
音 圧	85dB / 10cm 以上
使用温度範囲	-10 ~ +40℃

# 日本の野鳥 解説(一口メモ)

## 1 ウグイス (ヒタキ科:ひょう鳥)



白い眉。暗い緑褐色の体。長い尾。全長約16cm。夏は全国の高い山から、低い山までの笹や密生した藪のある林につがいで暮らし、秋冬期は平地に下り1羽ごと藪の中で暮らします。

## 2 クロツグミ (ヒタキ科:夏鳥)



雄は黒色の体。雌は褐色の体。全長約22cm。山地の林につがいで暮らし、明るい松林や落葉広葉樹林、暗いヒノキ林にも住みます。九州以北の山地に帰って来る夏鳥。

## 3 ルリビタキ (ヒタキ科:ひょう鳥又は夏鳥)



雄は青色の体。雌は緑褐色の体で雄雌共、脇腹が橙色。全長約15cm。夏は亜高山帯の針葉樹林につがいで住み、冬はそれ以下の低い山や林に入る。暗い場所を好む。

## 4 ノゴマ (ヒタキ科:夏鳥)



緑褐色の体に赤いノド。全長約16cm。北海道原野の夏鳥。高山のハイマツ帯や平地の草原の明るい場所を好みつがいで住んでいます。鮮紅色のノドをふるわせてさえずる姿は大変美しい。

## 5 オオトリ (ヒタキ科:夏鳥)



雄は濃い青色の体。雌は赤褐色の体。全長約17cm。全国に夏鳥として渡ってきます。山地の沢ぞいの落葉広葉樹林につがいで暮らし、木のこずえや目立つ枝などの人目に着くところにとまってさえずります。

## 6 キビタキ (ヒタキ科:夏鳥)



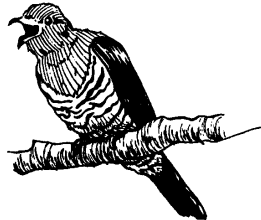
茶褐色の体と黄色の胸。全長約14cm。初夏、各地の山地に帰ってきて、よく繁った落葉広葉樹林につがいで住む。雄は姿も美しい。

## 7 コヨシキリ (ヒタキ科:夏鳥)



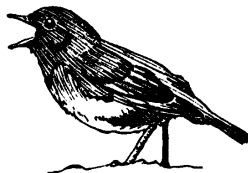
白い眉の上に黒いふちどり。全長約14cm。北海道や東北地方では平地や葎の散在する草原、本州中部では高原につがいで暮らす。

## 8 ホトギス (ホトギス科:夏鳥)



カッコウに似ているが小形である。腹の横縞がカッコウより太くてあらい。全長約35cm。林のヘリや明るい雑木林を好み自分の卵を別の鳥の巣に生みつけて育てさせます。

## 9 コマドリ (ヒタキ科:ひょう鳥又は夏鳥)



赤っぽい体と灰色のふちどり。全長約14cm。亜高山帯の針葉樹からその下の沢ぞいの落葉広葉樹林で下草に笹の繁った林につがいで住んでいます。

## 10 カッコウ (ホトギス科:夏鳥)



灰色の頭、背、胸。白い腹に細い横縞多数。全長約35cm。夏鳥として全国に渡来し、明るい林や樹木の点在する草原に住み、その声は遠くまで響き渡る。

## 11 ノビタキ (ヒタキ科:夏鳥)



雄は黒い頭と背。翼の白紋、栗褐色の胸。雌は褐色っぽい胸。全長約13cm。北海道では平地の草原、本州中部以北では高地の草原に住み林の中ではみられない。低い木や草に止まり美しい声でさえずり、蝶のようにひらひらした飛び方で場所を変えて、またさえずる。

## 12 ヒバリ (ヒバリ科:りゅう鳥又はひょう鳥)



胸の縦縞、頭の冠羽、頬の褐色。全長約17cm。全国各地の田畑や草原に住みます。通常、日の出後に鳴きだし、日の入り前に鳴き止みます。北のものは冬は温暖な地方に移動する。